

1. 別名

2. 性質

気体(液化ガス) 無色 腐卵臭

分子量； 34.08 沸点； - 60.2  
 比重； 1.19(気体)液体：0.96)  
 爆発範囲； 4.0 ~ 45.5% 発火温度； 260  
 溶解性； 溶 0 437mL/100mL水)  
 許容濃度； 日本5ppm  
 米国1ppm( TWA 変更予告値 )  
 5ppm( STEL " )  
 管理濃度； 5ppm

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 空気と広範囲に爆発性混合ガスをつくり、爆発しやすい。  
 腐食性； 銅・銅合金に対し腐食性が大きい。普通鋼に対しては、湿気を含んだ高温のとき腐食が著しい。  
 人体への影響； 急性中毒では頭痛、歩行の不安定、血圧降下などをまねき、ひどい場合には意識不明・呼吸麻痺により死亡する。体内蓄積性は小さく、慢性中毒は亜急性作用の影響が累積したものと考えられる。症状は、眼の障害、胃腸系障害などである。

濃度と作用

| 濃度 [ppm] | 作用                 |
|----------|--------------------|
| 0.3      | 明らかに臭気を感じる。        |
| 5        | 不快感が起こる。           |
| 50       | 呼吸気道が刺激され、障害が起こる。  |
| 100      | ばく露が長びけば激しい中毒が起こる。 |
| 800      | 直ちに致命的な急性中毒にかかる。   |

4. 他の分析方法

吸光光度法(メチレンブルー法 [ NIOSH ]), 定電位電解法, ヨウ素滴定法, ガスクロマトグラフ法

5. 用途及び発生場所

分析試験, 金属の精製, 各種工業薬品, 農薬, 皮革処理, 医薬品製造, 光電リレー露光計の製造, 溶剤( DMSO, 高級メルカプタン )製造などに用いる。石油精製やパルプ製造の工程, 動植物の腐敗分解などで発生する。

6. 関係法令

安衛令(危険物), 特化則(特定第2類), 大気法, 悪臭法, 酸欠則, 高压法(可燃性, 劇物), 危険物船送則(高压ガス), IMDGコード・クラス2

7. 検知管の適用

